

金山康喜のパリ

—1950年代の日本人画家たち

KANAYAMA Yasuki in Paris
- Japanese Painters in the 1950s



1. 金山康喜 《アイロンのある静物》1952年 油彩、カンヴァス 東京国立近代美術館蔵

2015年
1月24日[土] -
3月22日[日]

神奈川県立近代美術館 葉山
The Museum of Modern Art, Hayama

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1
tel.046-875-2800
<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>

- 休 館 日：月曜日
- 開館時間：午前9時30分—午後5時（入館は午後4時30分まで）
- 観 覧 料：一般 1000円(900円)、20歳未満・学生850円(750円)
65歳以上500円、高校生100円
* ()内は20名以上の団体料金です。
* 中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料です。
その他の割引につきましてはお問合せください。
* ファミリー・コミュニケーションの日：
毎月第1日曜日（今回は2月1日、3月1日）は、18歳未満のお子様連れのご家族は優待料金（65歳以上の方を除く）でご観覧いただけます。
- 主催：神奈川県立近代美術館、東京新聞

■お問合せ先

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1
tel. 046-875-2800 / fax. 046-875-2968
email: fm4313.h6g@pref.kanagawa.jp
広報担当：鈴木、松尾、川人、土居 展覧会担当：橋、西澤



金山康喜のポートレート(撮影:野見山暁治)

金山康喜(1926-1959)は、1951年に経済学を学ぶために留学したフランスで、以前から惹かれていた絵画制作にのめりこんでいきました。具象、半具象、抽象といったさまざまな画風が熱気を帯びて展開しつつあった1950年代のフランス画壇で、新鮮な具象画が注目を浴びながらも、1959年に33歳の若さで急逝します。

本展では、金山の作品約70点を、野見山暁治や佐野繁次郎、田淵安一といった友人らの作品約70点と合わせて展覧し、1950年代パリの熱い絵画思潮を回顧します。



2. 金山康喜《静物[コーヒーミルのある静物]》1957年 油彩、カンヴァス
横須賀美術館蔵



3. 金山康喜《食前の祈り》1950年 油彩、カンヴァス
富山県立近代美術館蔵



4. 野見山暁治《ノルマンディーの子供》
1955年 油彩、カンヴァス 当館蔵



5. 佐野繁次郎《画家の肖像(死んだ画家)》
1959年(64年加筆) 油彩、カンヴァス 当館蔵

その他の出品作家(五十音順)

- 猪熊弦一郎(1902-1993)
- 今井俊満(1928-2002)
- 岡本半三(1925-2012)
- 荻須高德(1901-1986)
- 古茂田守介(1918-1960)
- 佐藤敬(1906-1978)
- 佐野繁次郎(1900-1987)
- 菅井汲(1919-1996)
- 関口俊吾(1911-2002)
- 田淵安一(1921-2009)
- 堂本尚郎(1928-2013)
- 野見山暁治(1920-)
- 藤田嗣治(1886-1968)

<関連企画>

※②~④への参加は無料ですが、当日の展覧会観覧券が必要になります。

①記念講演会「金山康喜と私(仮題)」

1月24日(土) 午後1時30分-3時
講師:野見山暁治(画家)
会場:葉山館 講堂
定員70名(当日先着順)
申込不要、無料

③美術とダンスのワークショップ

3月14日(土) 午前10時-午後4時
講師:ほうほう堂(新舗美佳&福留麻里)
会場:葉山館 講堂
要申込(定員20名)

②学芸員によるギャラリートーク

2月28日(土)、3月21日(土)
各日午後2時-2時30分
申込不要、無料

④家族のための鑑賞ワークショップ

3月1日(日) 午前10時-12時
要申込(定員20名)
※「おやこで美術館に行こう券」をお持ちの方は無料です。